

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	42	学校名	茨城県立茨城東高等学校				課程	全日制			学校長名	平 沢 勉				
教頭名	関 賢 二									事務(室)長名	岩 瀬 美 弥					
教職員数	教諭	30	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	3	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	2	技術職員等	2	計	41
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		82	73	75	94	96	80			253	247	14			
	科															
	科															

2 目指す学校像

自ら学び自ら考える力の育成を図るとともに、心身ともに健全で調和のとれたたくましい人間の育成に努める。また、地域の学校として教職員が一致協力して学校運営に努め、生徒一人一人の進路希望の実現を目指す。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	生徒の学習意欲をさらに高め、学力向上を図る必要がある。	生徒の興味・関心を高め基礎学力の向上をどう進めるか。
進路指導	進学・就職とも希望生徒の達成率はほぼ100%である。より高いレベルの進路を目指す。	ガイダンスの充実と進学・就職指導をどう進めるか。
生徒指導	服装や頭髪・マナーなど、規範意識をさらに高める必要がある。	規範意識を高め心の教育をどう進めるか。
特別活動	学級減で部活の部員不足がおきている。生徒の主体的な活動をさらに進める必要がある。	部活動の活発化や自主性をどう進めるか。

4 中期的目標

1	生徒が興味・関心を高め、意欲的に学習に取り組めるよう、特色ある教育課程を編成する。また、教科指導に関する研修の充実を図り、教育内容の改善を図る。
2	望ましい勤労観・就職観を育成するため、進路ガイダンス機能の充実を図る。また、大学進学率を高めるため、指導体制の強化を図る。
3	ホームルーム活動などあらゆる機会に、規範意識の高揚につながる指導を推進する。また、家庭との連携を図り基本的な生活習慣の確立を進め、心の教育の充実を図る。
4	学級減に伴う部活動の在り方を検討し、指導体制の強化を図る。また、ホームルーム活動や生徒会活動での自発的な活動の充実を図る。

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	個に応じた学習指導と研究	英語・数学の少人数授業の実施と授業研究	
	進路実現段階に応じた適切なガイダンス機能の充実 規範意識の高揚と基本的な生活習慣の確立 部活動の在り方の検討と生徒主体の活動の推進	各種ガイダンスの実施及び進学・就職両面に共通する学力の向上とマナーの向上 高校生さわやかマナーアップ事業の推進 1日体験入部の充実と生徒主体の体育祭の実施	
2年次	興味・関心を高める授業の実践と研究 ガイダンス機能の充実と指導体制の強化 規範意識の高揚と基本的な生活習慣の確立 部活動の活性化と生徒主体の活動の一層の推進	英語・数学の少人数授業の継続と授業研究の充実 進学・就職選択などにおける自主的な活動の活発化 高校生さわやかマナーアップ事業の一層の推進 重点部活動の活発化と生徒主体の文化祭の実施	
	魅力ある教育課程の展開	少人数授業と選択制を取り入れた教育課程の展開	
3年次	個々の進路に応じた援助の充実 規範意識の高揚と基本的な生活習慣の確立 部活動指導体制の充実と生徒主体の活動の定着	学力・面接・マナーの向上で進路希望達成100% 高校生さわやかマナーアップの定着 県大会出場の部の増加と生徒参画の芸術鑑賞会の実施	